

一般社団法人日本パーソナルスタイリング振興協会が 国内初の測定試験『TOPSS(トップス)』を開始！

スタイリングに必要な「知識」を標準化できる試験を複数の有識者・参画団体とともに開発

一般社団法人
日本パーソナルスタイリング振興協会

TOPSS

パーソナルスタイリングの知識測定試験



一般社団法人日本パーソナルスタイリング振興協会(Japan Personalstyling Promoter Association、以下 JaPPA/ジャッパ)は、2019年9月より国内初のパーソナルスタイリングの知識を測る測定試験『Test of personal styling skills (以下 TOPSS/トップス)』の受験を一般向けに開始しました。当試験は、JaPPA 参画の分科会所属団体からパーソナルスタイリングやファッション業界の有識者が集い、約8ヶ月をかけて作成。設問は全100問(900点満点)、試験時間は85分です。受験者は全国47都道府県に設営された170箇所以上の試験会場で、WEB受験が可能です。

『TOPSS』は、これまで国内では体系化がなされていなかったパーソナルスタイリングに関する知識の測定基準を策定し、業界共通の知識測定制度として JaPPA が試験開発をしました。協会参画の分科会所属の各団体から有識者が集い、まずはパーソナルスタイリングの「知識」の定義、また、実際に必要だと思われる“知識の幅”を策定しました。その上で、適切な知識レベルを計測するための設問を作成し、本格リリース前にベータ版試験を実施。受験者の結果を元に内容の分析を行い、試験の精度を高めてまいりました。

試験結果は900点満点中スコアごとに3段階でグレード分けし、現状の受験者におけるパーソナルスタイリングに関する知識レベルの目安を明示できるようになります。受験者側は今後キャリアパスの一要素として活用することや、企業側も一つの採用基準の指標とすること、また学校団体によるカリキュラム導入するなど、『TOPSS』が多方面に活用される世界を目指します。

試験設計面では『TOFEL®』などの試験配信や、その他幅広い分野の試験開発支援において豊富な実績を有するプロメトリック株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役:ジェームズ・ヘーゲンブッシャー)と協業し、主に適切な作問プロセスやルールノウハウ共有や業務分析のファシリテーションから、必要な問題数のアドバイスなどトータルサポートをしていただきました。

当会は、今後も『TOPSS』の普及を主軸として活動することで、今後のファッションサービスのトレンドとなるパーソナルスタイリングの供給者・需要者双方に資する市場基盤の整備を目指します。

■ パーソナルスタイリングの知識測定試験『TOPSS(トップス)』試験概要

TOPSS

試験名	TOPSS (Test Of Personal Styling Skills)
試験範囲	パーソナルスタイリングに必要な知識
試験対象者	現在スタイリスト業従事者／スタイリストを目指す学生／ファッション業界への転職志望者／ファッション業界従事者（販売員など）など、パーソナルスタイリングの知識をつけたいすべての方
問題数	100 問
試験時間	85 分
試験会場	全国 170 箇所以上のプロメトリック試験会場
受験方法	試験会場での CBT（Computer Based Testing）にて受験
受験料金	6,000 円（税抜）
支払方法	クレジットカード・コンビニエンスストア払い・Pay-easy 払い・受験チケット（バウチャー）
試験実施期間	月～日のすべての曜日で実施 ※祝日および当社所定の休業日を除く

■ 『JaPPA』協会および『TOPSS』試験詳細

JaPPA 公式ページ：<https://jappa-official.com/>

プロメトリック『TOPSS』専用ページ：<http://pf.prometric-jp.com/testlist/jappa/index.html>

■ 受験はこちらからお申込みください。

プロメトリック『TOPSS』受験申し込み手続き：<http://pf.prometric-jp.com/testlist/jappa/online.html>

■ パーソナルスタイリングの TOEIC®を目指す

これまで、身体のサイズやファッションの悩み・嗜好に基づき、一人ひとりのお客様に合うスタイリングを提案する「パーソナルスタイリング」の知識には客観的な評価基準がありませんでした。このため、「パーソナルスタイリング」への需給は存在するものの、ビジネスモデルの透明性が不足するとともにサービスの適正価格が不明確でありビジネスの場として確立しづらい市場環境がありました。

そこで英語の TOEIC®のように測定試験を確立することにより、パーソナルスタイリング市場の活性化を目指します。

■ 『TOPSS』試験の開発に参画した有識者

『JaPPA』分科会所属団体が、パーソナルスタイリングに関する有識者として試験創設に参加しています。

【 教育機関 】

- 滋慶学園グループ
- 総合学園ヒューマンアカデミー
- ドレスメーカー学院
- バンタンデザイン研究所(株式会社バンタン)
- 文化服装学院
- 学校法人日本教育財団モード学園（東京・大阪・名古屋）



【 協会・団体等 】

- 一般社団法人イメージプロデュース協会
- 株式会社エアークローゼット
- 一般社団法人国際スタイリングカウンセラー協会
- 一般社団法人国際ファッションエデュケーション協会／服育
- 一般社団法人新パーソナルカラー協会
- 一般社団法人日本流行色協会

■ 『JaPPA』 へのお問い合わせはこちら

『JaPPA』 との協働のお取り組みやご意見、測定試験『TOPSS』に関する質問・導入をご検討の方は
お気軽に事務局までお問い合わせください。

事務局窓口：メールアドレス pr@jappa-official.com

■ 一般社団法人日本パーソナルスタイリング振興協会(JaPPA)とは

一般社団法人

日本パーソナルスタイリング振興協会

パーソナルスタイリングが「誰にとって／どのような価値があるのか」を世の中に文化醸成し、「公平性のある団体として、業界全体でパーソナルスタイリングを推し進めていく」ことを目的としています。第一弾の取り組みとして、まずは測定試験『TOPSS』創設を通して“共通のものさし”を作ります。随時参画団体による理事会・定例会・分科会を開催し、運営しています。

- 団体名：一般社団法人日本パーソナルスタイリング振興協会
Japan Personalstyling Promoter Association(JaPPA/ジャッパ)
- 代表理事：一般社団法人 国際ファッションエデュケーション協会／服育 しぎはらひろ子氏
- 設立：2018年12月
- 事務局：所在地：株式会社エアークローゼット
〒107-0062 東京都港区南青山3-1-31 NBF 南青山ビル5F
担当：一般社団法人日本パーソナルスタイリング振興協会事務局
電話番号：03-6868-0870
メールアドレス：pr@jappa-official.com

協会概要 ※五十音順

- <代表理事> 一般社団法人国際ファッションエデュケーション協会：代表理事 しぎはらひろ子
- <理事> 一般社団法人イメージプロデュース協会：代表理事 工藤亮子
株式会社エアークローゼット：代表取締役社長 兼 CEO 天沼聡
株式会社バンタン：代表取締役会長 石川広己
滋慶学園グループ：運営本部長 岩村勇
文化服装学院：忠政(木本)晴美
学校法人日本教育財団 東京モード学園：校長 柴田誠
- <分科会参画> 一般社団法人国際スタイリングカウンセラー協会
一般社団法人新パーソナルカラー協会
総合学園ヒューマンアカデミー
ドレスメーカー学院
一般社団法人日本流行色協会
- <公式メディア> 織研新聞
- <公式スポンサー> 株式会社エイブル

<本件に関するお問い合わせについて>

一般社団法人日本パーソナルスタイリング振興協会(JaPPA) 広報担当：高原

TEL：03-6452-8654 MAIL：pr@jappa-official.com